

# 施策評価シート(令和2年度実績評価)

## 施策の基本情報

政策No	0302	政策名	学校教育の充実		施策主管課	学校教育課		課長名	佐々木 健一		
政策の目指す姿	夢と希望を持ち、たくましくいきいきと育っています										
施策No	02	施策名	豊かな人間性の育成		関係課名						
施策の目指す姿	児童生徒が、郷土を誇りとし、自己肯定感や思いやりの気持ちを持っています										
現状と課題											
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会ボランティア活動、各教科・領域や総合的な学習の時間及び復興教育活動等を通して、児童生徒の思いやりの心がはぐくまれています。</li> <li>自己肯定感を持った児童生徒の割合が、年度ごとに大きく変動しています。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>親切・思いやりの心を持った児童生徒の割合を高い水準で維持するために、現在取り組んでいる施策を継続する必要があります。</li> <li>自己肯定感を育てるためには、安定した学校生活の中で、多様な学習の機会や「他者のために自分が役に立っているという経験」が必要です。</li> </ul>											
前年度の評価の振り返り											
前年度評価時の今後の方向性											
<ul style="list-style-type: none"> <li>各校のキャリア学習支援事業を継続し、また、「いわての復興教育」モデル校を指定して適切な助言をする等の支援をするとともに、郷土を愛し、その復興・発展を支える人材を育成するために、各学校の教育活動をとおして、3つの教育的価値(いきる・かかわる・そなえる)を育てる優れた実践を他校に周知し、児童生徒の思いやりの心や、自己肯定感を高める指導の充実を図る。</li> </ul>											
反映状況											
<ul style="list-style-type: none"> <li>各校でキャリア学習支援事業の計画を立てる際に、市内小中学校の優れた実践を例示して事業の内容周知と効果的な実践の普及を推進したことにより、地域の人材を招聘して地域の産業や文化について体験的に学んだり、東日本大震災被災地を訪問して防災の必要性や命の尊さについての理解を深めたりするなど、各校で特色ある取組が実施された。</li> </ul>											
1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組											
<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 豊かな人間性の育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒指導の充実</li> <li>生徒指導に係る研修会の実施、6月1日「いじめ防止を考える日」の取組</li> <li>道徳教育の充実</li> <li>「特別の教科 道徳」の授業改善</li> <li>小・中学生の地域体験学習の充実</li> <li>市内施設見学や農業体験学習、郷土芸能の伝承活動</li> <li>生徒会におけるボランティア活動に対する支援</li> <li>校地周辺のゴミ拾いや雪かきボランティア</li> <li>小・中学生の復興・防災教育の推進</li> <li>東日本大震災被災地訪問学習、学校安全マップ作成、実践的な避難訓練</li> <li>芸術文化活動の推進</li> <li>花巻市中学校文化連盟事業の補助</li> </ul> </li> </ul>											
2 成果指標											
成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位区分	H29	H30	H31	R02	R03	R04		
自己肯定感を持った児童生徒の割合(小学生)	岩手県学習定着度状況調査では、質問紙調査を併せて実施しており、設問内容は自己肯定感を測る指標として適当	問)自分には良いところがあると思いますか (1)ある、(2)どちらかといえばある、(3)どちらかといえばない、(4)ない	目標値	80.00	80.00	80.00	78.00	78.00	78.00		
			実績値	79.00	78.00	69.00	73.00				
自己肯定感を持った児童生徒の割合(中学生)	岩手県学習定着度状況調査では、質問紙調査を併せて実施しており、設問内容は自己肯定感を測る指標として適当	問)自分には良いところがあると思いますか (1)ある、(2)どちらかといえばある、(3)どちらかといえばない、(4)ない	目標値	70.00	70.00	70.00	71.00	71.00	71.00		
			実績値	76.00	74.00	70.00	72.00				
親切・思いやりの心を持った児童生徒の割合	岩手県学習定着度状況調査では、質問紙調査を併せて実施しており、設問内容は親切・思いやりの心を持っているかを測る指標として適当	問)人が困っているときは進んで助けますか (1)助けている、(2)どちらかといえば助けている、(3)どちらかといえば助けていない、(4)助けていない (1)、(2)と回答した児童及び生徒の割合で測る。(小5及び中2の値)	目標値	95.00	96.00	97.00	96.00	96.50	96.50		
			実績値	98.00	96.00	96.00	97.00				

### 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
B	<p>「親切・思いやりの心を持った児童生徒の割合」の中学生の結果は、目標値96.00%に対し実績値96.00%だった。</p> <p>成果指標「自己肯定感を持った児童生徒の割合」...【達成度 小学校b 中学校a】          小学校は目標値を下回っていることから、引き続き、学校と家庭、地域等が連携し、児童生徒を認め励ます雰囲気づくりが必要である          小・中学校ともに昨年度を上回る結果となっており、改善傾向にある。          成果指標「親切・思いやりの心を持った児童生徒の割合」...【達成度 小学校a 中学校a】          小・中学校ともに目標値は昨年度を上回っていることから、復興教育における被災地支援やキャリア学習支援事業等の成果が表れ、          思いやりの心が育っている状況がうかがえる。</p>

### 4 施策を構成する事務事業の検証

市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、 投入コストの割に成果が低い事業、 施策への貢献度の低い事業はないか
・なし
施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか
<p>(キャリア学習支援事業)キャリア学習支援事業においては、自ら学び、考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する力や社会参画意識を高め、自己肯定感や思いやりの心を育むために、今後も被災地訪問等の復興教育や地域体験学習の充実が望まれる。</p>
新たに取り組むべき事業はないか
・なし

### 5 施策の総合的な評価

課題
<p>・各事務事業は計画どおり実施され、一定の成果が見られる。キャリア学習支援事業(復興教育、ボランティア活動、地域体験など)では、体験的な学習の充実により、思いやりの心を持った児童生徒が育成されている状況にあるが、地域への所属意識の希薄化等を背景に、小学生の自己肯定感が低い傾向にあることから、学校、家庭、地域が連携し、引き続き、児童生徒を認め励ます雰囲気づくりを推進する必要があると考える。</p>
今後の方向性
<p>・キャリア学習支援事業を継続し、各校の優れた実践を他校に周知し、児童生徒の思いやりの心や、自己肯定感を高める指導の充実を図る。</p>

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
			対象	意図	成果
	事業内容(活動実績)		直結度		
010	<b>学校文化活動事業費</b>	学校教育	一致	間接・補完	-
	花巻市中学校文化連盟事業補助、音楽コンクール等出場補助(1件)				
020	<b>キャリア学習支援事業費</b>	学校教育	一致	間接・補完	B
	小・中学校における地域体験学習、被災地訪問・防災教育などの復興教育、生徒会等によるボランティア活動への支援				